三重県職員採用候補者Ａ試験（早期枠）

　専門性確認シート

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 試験区分 | 受験番号 | | 氏　　名 | |
| 建築 |  | |  | |
| 学部・専攻学科及びコース等名称 | | | | |
| いずれかの□にチェックしてください。 | | □高等学校　□大学　□大学院  □その他（　　　　　　　　　　　） | | □卒業　□卒業見込  □中退　□その他（　　　　　　） |
| （学部・学科・コース等名称） | | | | |

|  |
| --- |
| 【求める人物像】  建築工学の専門知識をもとに、入庁後、柔軟かつ合理的な思考力をもって、安心で快適な住まいまちづくり、県有建築物の整備等、多様化・複雑化する行政ニーズに的確に対応できる意欲的な方 |

|  |
| --- |
| 【入庁後に従事する職務内容】  　　知事部局等において、住まいまちづくりにかかる業務（都市計画法、建築基準法等の建築物に係る諸法令に基づく指導・審査、県有建築物の整備に係る計画、工事監理等の業務） |

【記載に関する留意事項】

※下記１及び２を説明するために、図やグラフ等を別途添付していただいても構いません。

（添付資料は最大Ａ４サイズ２枚まで）

※資料は白黒で印刷したものを試験員に配布しますので、留意してください。

※職務等（課外活動を含む）の経験のない人は、下記１（3）は未記入で構いません。

※シートの記載は、パソコン・手書きのどちらでも構いません。

※パソコンの場合の文字の大きさは、11ポイントとしてください。なお、各項目の枠の大きさは変更しないでください。

※専門性確認試験では、このシートの記載内容をもとに、質疑応答を行います。

**１．専門知識について**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (1)大学等の専攻学科での学びや研究論文作成等において培ってきた専門分野について、該当する分野の□にチェックし、修得した（または修得予定の）科目名・知識・実績等について、具体的に記載してください。（複数チェック可） | | | |
| 分野 | | | 修得科目（修得予定含む） |
| □①数学  □②物理  □③情報  □④建築・住宅計画  □⑤建築意匠  □⑥ユニバーサルデザイン  □⑦建築史  □⑧施工  □⑨構造工学  □⑩材料工学  □⑪地盤・基礎工学  □⑫環境工学  □⑬省エネ・脱炭素  □⑭都市計画、地域計画、景観  □⑮防火・防災  □⑯法規・建築行政  □⑰ファシリティマネジメント  □⑱その他  ( ) | | |  |
| 学んで得た知識・実績・成果等（できるだけ具体的に記載してください。） | | | |
|  | | | |
| (2)大学等の卒業論文・研究論文のテーマ（ゼミナールのテーマ）とその内容について記載してください。（テーマが決まっていない場合は、予定または未記入でも構いません。） | | | |
| テーマ名称 | |  | |
| 内容 | |  | |
| (3)職務等（課外活動含む）において培ってきた専門分野の知識や経験、得られた成果や実績について、該当する分野の□にチェックし、詳細に記載してください。（複数チェック可） | | | |
| 分野 | □①建築・住宅計画、意匠設計  □②ユニバーサルデザイン、バリアフリー計画  □③街並み保存、文化財等修復　　□④施工管理、工事監理  □⑤積算　　　□⑥構造設計　　　□⑦建築材料　　□⑧基礎地盤、基礎設計  □⑨建築設備設計　　□⑩省エネ・脱炭素  □⑪都市計画、地域計画、景観計画　　□⑫防火・防災計画  □⑬建築行政、建築確認・検査　　　　□⑭ファシリティマネジメント  □⑮その他( ) | | |
| 場所・所属・役職・役割・期間・時期等 | | | |
|  | | | |
| 培ってきた知識・経験等の内容 | | | |
|  | | | |
| 得られた成果・実績の内容 | | | |
|  | | | |

**２．自己ＰＲ**

|  |
| --- |
| 上記で述べた知識等を生かして、三重県職員として取り組んでいきたいことを具体的に記載してください。 |
|  |
| 専門分野に関して保有する資格があれば記載してください。 |
|  |